



介護と仕事の 両立推進 シンポジウム



募集期間

令和2年
8月17日[月]～
※定員になり次第締切となります。

参加無料

定員
100名
事前申込制

令和
2年 10月 9日[金]
時間:13:30～16:30 [開場:13:00]

会場
日経カンファレンスルーム
[地下鉄「大手町駅」C2b出口直結]

高齢人口の増加や家族形態の変化を背景に、介護や看護を理由として離職した人が全国で9万9000人に上るなど、介護と仕事の両立が依然として社会的な課題となっています。東京都は「介護と仕事の両立」をテーマに、主に企業の経営者、人事労務担当者の皆様に向けたシンポジウムを開催します。ぜひご来場ください。

基調講演 13:30～14:20

介護と多様な働き方の両立実現に向けて
— With/Afterコロナの新しい生活様式を踏まえて —



講師

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
執行役員 主席研究員

矢島 洋子 氏

2004年から3年間、内閣府男女共同参画局男女共同参画分析官を務め、10年からは中央大学大学院戦略経営研究科で客員教授を兼任。現職では、政策研究事業本部 東京本部副本部長、女性活躍推進・ダイバーシティマネジメント戦略室室長といった複数の肩書きを持つ。
2018年に「Forbes JAPAN WOMEN AWARD 2018」社会インパクト賞受賞。少子高齢化対策、男女共同参画の視点から、ワーク・ライフ・バランスや女性活躍関連の調査・研究・コンサルティングに取り組む。

企業の取組事例発表 14:20～15:15

● イーソル株式会社

管理部人材開発課 課長・働き方改革推進責任者
澤田 綾子 氏

● オグラ宝石精機工業株式会社

総務部 部長
渡邊 勘一 氏

● アズテック株式会社

取締役・総務管理部 部長
小倉 健太郎 氏

申し込み・詳細はホームページへ

TOKYOはたらくネット 介護シンポ <https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/kaizen/ryoritsu/kaigo/symposium/>

申し込みに関するお問合せ先
《平日 11:00～18:00》

介護と仕事の両立推進シンポジウム事務局
(株式会社インター・ビジネス・ネットワークス内)
〒107-0062 東京都港区南青山5-12-6 青山第二和田ビル6F

TEL. 03-4335-9603
E-mail. info@kaigo-sympo.jp



主催:東京都

後援:東京労働局、東京商工会議所、(一社)東京経営者協会、東京都中小企業団体中央会、(一社)東京工業団体連合会、東京都商工会連合会、日本労働組合総連合会東京都連合会、東京地方労働組合評議会、(公財)日本生産性本部、(公財)東京都中小企業振興公社、(公財)東京しごと財団、東京中小企業家同友会、(公財)21世紀職業財団、(独法)労働政策研究・研修機構



古紙パルプ配合率60%再生紙を使用



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

企業の取組事例発表 - 登壇者プロフィール -

イーソル株式会社 管理部 人材開発課 課長・働き方改革推進責任者 澤田 純子 氏

1975年創立。革新的なコンピュータテクノロジーで豊かなIoT社会を創造する、組込み・IoT分野のリーディング企業。従業員数449名(令和元年12月31日現在)。2012年から働き方見直しの全社プロジェクト「楽しい働き方チャレンジ」をスタート。2014年には厚生労働省の介護離職予防のための取組モデルを導入する実証実験に参加。介護ニーズの把握、社内研修やインフラネットでの情報発信による仕事と介護の両立に必要な心構え・知識の啓蒙活動、テレワーク・フレックスタイム制・積立保存有給休暇など、より柔軟な休み方・働き方を後押しする制度の拡充などを通して、多様な社員が安心して長く働き続けられる職場づくりを進めている。

オグラ宝石精機工業株式会社 総務部 部長 渡邊 勘一 氏

1894年(明治27年4月25日)創業。貴石及び金属の精密加工/ダイヤモンド工具の開発・製造/工作機械用部品製造/半導体製造装置用部品製造を行っている。従業員数227名(令和2年7月1日現在)介護に関する社内アンケートを実施した結果、「今後5年間で介護の可能性のある社員」が63%いたことから、社内プロジェクトチームを立ち上げ、①社内介護相談員の設置、②全社員向け「介護に関する勉強会」の実施、③区市の介護担当課担当者をお呼びし具体的な介護の相談会の開催等を実施し、社内の「介護」への関心を高めるよう努力している。

アズテック株式会社 取締役・総務管理部 部長 小倉 健太郎 氏

1990年創立。弁理士を含む特許調査専門の調査員を抱え、国内外を問わず幅広い分野の特許調査や技術分析を行う。従業員数35名(令和2年7月15日現在)。2010年、従業員数10名程度の小規模企業ながらいち早くテレワーク環境を整え、要介護3以上の同居者がいる等の、様々な状況の従業員に寄り添い、厚生労働省発行の「テレワーク活用の好事例集」、総務省発行の「働き方改革のためのテレワーク導入モデル」、内閣府発行の「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)レポート」等にその取組が掲載されるなど、各方面から高く評価される。

会場アクセス

日経カンファレンスルーム

〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7日経ビル6階

- | | |
|---|--|
| ○千代田線「大手町駅」
神田橋方面改札より徒歩約2分 | ○丸ノ内線「大手町駅」
サンケイ前交差点方面改札より徒歩5分 |
| ○半蔵門線「大手町駅」
皇居方面改札より徒歩約5分 | ○東西線「大手町駅」
西改札より徒歩約9分
「竹橋駅」4番出口より徒歩約2分 |
| ○三田線「大手町駅」
大手町方面改札より徒歩約6分
各線「大手町駅」C2b出口直結 | |



● 新型コロナウイルス感染予防対策について

シンポジウム開催にあたり、東京都感染拡大防止ガイドラインを踏まえて、以下の感染防止対策を実施させていただきます。

- 受付時、非接触型機器による検温。
- 会場内の各所へ手指消毒液の設置。
- 会場内の適切な換気。
- 定期的な会場の清掃、アルコール消毒。
- 会場定員やレイアウトを工夫し、人と人の間隔を確保。
- フェイスガードの着用、手洗いの徹底等、スタッフの感染予防の徹底。

● ご来場にあたってのお願い

より安全な環境を維持するため、一層のご協力を賜りたく、ご理解のほどよろしくお願い致します。万が一、ご来場の際に、体調が悪くなられた場合は、お近くのスタッフまでお声がけください。

- 発熱、咳などの症状がある場合は、体調を最優先いただき、ご来場をご遠慮ください。
- 受付時、非接触型機器による検温を実施致します。
37.5度以上の方はご入場をお断りしております。
- マスクの着用、手指消毒液の使用をお願い致します。
- 混雑緩和のため、お時間に余裕をもってお越しください。
- 会場内の喫煙スペースは、感染予防のため、定員が制限されています。(定員1名)
ご利用いただけない場合がありますので、ご不便をお掛けしますが、ご理解・ご協力の程、お願ひいたします。

■ 申込みに関するお問合せ先 [平日11時00分から18時00分まで]

介護と仕事の両立推進シンポジウム事務局 TEL: 03-4335-9603
(株式会社インター・ビジネス・ネットワークス内) E-mail: info@kaigo-sympo.jp

東京都では、就職の機会均等を確保するために、本人の適性と能力に基づく公正な採用選考を実施するよう事業主の皆様のご理解とご協力をお願いしています。
詳細は、<https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/kaizen/ryoritsu/kaigo/symposium/>をご覧ください。

■ 事業全般に関するお問合せ先 [平日9時00分から17時00分まで]

東京都 産業労働局 雇用就業部 労働環境課 雇用平等推進担当
TEL: 03-5320-4649